

エコ通勤優良事業所認証制度

【組織で作ろう】

事業所内啓発ポスター 作成マニュアル

「エコ通勤」とは、
クルマから、環境にやさしいエコな通勤手段に転換することで、企業・従業員・地域社会のいずれにもさまざまなメリットをもたらす取り組みです。

画一的にエコ通勤に関する情報提供をするだけではなく、各事業所にフィットする情報をお知らせすることで、従業員のみなさまにより納得感をもってエコ通勤に取り組んでいただくことが可能となります。

本マニュアルは、社内のみなさまに、より効果的にエコ通勤を啓発いただくためのツールとして「事業所内啓発ポスター」の作成方法をまとめたものです。
よりよいエコ通勤の推進にむけて、ぜひご活用ください。



国土交通省



交通エコロジー・モビリティ財団

国土交通省 総合政策局 参事官（交通産業）室
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

1. 事業所内啓発ポスターとは

事業所内啓発ポスターは、従業員のみなさまに**エコ通勤をより効果的に浸透させる**ことを目的としたツールです。エコ通勤は、「**クルマから、環境にやさしいエコな通勤手段に転換すること**」であり、「企業」・「従業員」・「地域社会」など**どの立場からみても「望ましい」通勤交通のあり方を考えるもの**ですが、エコ通勤に取り組まれる理由は、事業所の所在地域や、現在の従業員のみなさまの通勤手段の違いなど事業所ごとにさまざまです。画一的な情報だけでなく、本ツールを通して**事業所ごとにメッセージのカスタマイズ**を行いながら、**各事業所にフィットする情報**をお知らせすることで、従業員のみなさまにとってより身近に、より納得感を持った形でエコ通勤に取り組んでいただくための働きかけツールとしてご活用ください。



2. 事業所内啓発ポスター作成の考え方

事業所内啓発ポスターの作成にあたり、エコ通勤のメリットを示したパーツ（エコ通勤のメリットの具体例）を次ページ以降でお示しします。こちらの各パーツを用いて事業所内啓発ポスターをエコ通勤推進部署のみなさまに作成いただきますが、特に「**エコ通勤で環境貢献**」と「**エコ通勤で、日々健康に**」のパーツは、エコ通勤を行う上で具体的にどのくらい環境に貢献できるか、どれほど従業員のみなさまの健康に良いかということをさまざまなデータを用いて示したものであり、**すべての事業所のみなさまに掲載いただくことでエコ通勤の推進につながるもの**と考えております。こちらのパーツも含め、まずはエコ通勤のさまざまなメリットをご覧ください。貴事業所におけるエコ通勤推進にフィットする情報をご検討ください。

※なお、「エコ通勤」について、より詳細な情報をご覧になりたい場合は、国土交通省のHPに掲載しております、「事業所における『エコ通勤』実施の手引き」もご参照ください。

(国土交通省 エコ通勤ポータルサイトよりご確認ください)

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000073.html

◇事業所内啓発ポスターのパーツ① ～すべての事業者で掲載いただくパーツ～

◆環境貢献



◆日々、健康に



通勤手段を変更し、**エコ通勤に取り組むことはCO₂削減に大きな効果があります。**家庭から排出されるCO₂のうち、なんと1/4がクルマ利用に伴って排出されています。

クルマ通勤から**バス通勤に転換するとCO₂排出量を1/3に、鉄道利用に転換した場合は1/5にまで抑えることができます。**

通勤と健康には密接な関係があるといわれています。例えば、**通勤手段と肥満率の関係**をみると、**クルマで通勤している方は徒歩・自転車や公共交通で通勤している方に比べて肥満率が高いことが分かっております。**

公共交通や自転車・徒歩でのエコ通勤を行うことは健康の観点からみても非常に望ましいものです。

◇事業所内啓発ポスターのパーツ② ～各事業所で選択いただくパーツ～

◆プライベートの充実



◆交通事故リスクの低減



◆クルマ維持のコスト



◆地域の渋滞解消



◆企業にとってもハッピー



◆エコ通勤で地域に貢献



また、貴事業所にフィットする情報がどのようなものか検討いただくために、参考として2種類の事業所像を想定し、どのような情報がフィットするか、考え方を以下でお示します。

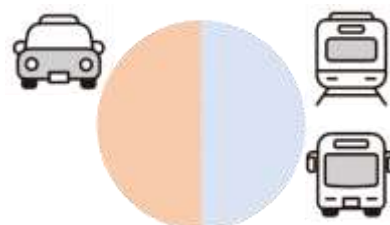
参考例①

■どのような事業所か？

- ✓ 大都市圏の郊外部に位置する事業所

■従業員の通勤行動は？

- ✓ 公共交通を利用して通勤している従業員と自家用車を使って通勤している従業員が半数程度



この例は、すでに一定程度公共交通を用いた通勤をされている方がいるなど、比較的公共交通の利便性が高い地域を想定しています。そうした地域において、自家用車で通勤をされている方をメインターゲットとして本ポスターを用いたメッセージを検討します。

何を伝えるか？	なぜそのメッセージを伝えるか？
プライベートの充実	公共交通を利用して通勤することで、通勤時間を有効活用できるようになり、また、仕事終わりの飲み会にも気兼ねなく参加できるようになるため
渋滞の緩和	自家用車利用が減少することで道路渋滞が緩和され、クルマ利用者だけでなく、バスを利用される従業員の方にとっても、渋滞による時間損失を低減させられると考えられるため
企業イメージの向上	CSRの観点から社会貢献を行っている企業として認識されるということを従業員の方に理解・共有いただくことが望ましいと考えられるため
共通	環境にやさしい エコ通勤をすることで具体的にどの程度環境に良いのか数値を用いながら示すことで、エコ通勤の取り組みに納得感を感じられるようになるため
	より健康的に 公共交通や徒歩・自転車通勤することが自家用車での通勤に比べてどれほど健康に良いかを伝え、一度エコ通勤に取り組んでみようと思っていただくため

◇参考例①を盛り込んだ事業所内啓発ポスター（イメージ）



（貴社の企業名を入れてください）

国土交通省 総合政策局 参事官(交通政策)室
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部

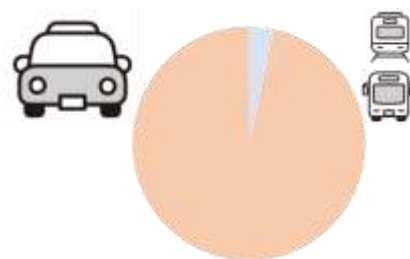
参考例②

■どのような事業所か？

- ✓ 地方都市に位置する事業所

■従業員の通勤行動は？

- ✓ ほとんどの方が自家用車で通勤している状況



この例は、地域において通勤に利用できる公共交通が一定程度整備されているものの、従業員の多くが自家用車で通勤しているため、一度公共交通を利用したエコ通勤を試してもらえようというメッセージを伝えることを想定したものです。

何を伝えるか？	なぜそのメッセージを伝えるか？
プライベートの充実	公共交通を利用して通勤することで、通勤時間を有効活用できるようになり、また、仕事終わりの飲み会にも気兼ねなく参加できるようになるため
車通勤のコスト低減	高騰するガソリン代も大きな出費となる中で、公共交通利用に転換することで通勤にかかるコストが低減できることが従業員の方にとってメリットになると考えられるため
交通事故リスク低減	朝夕ラッシュ時間帯は交通量が多く交通事故リスクも高いため、安心安全な公共交通を利用することで交通事故にあうリスクを低減できるため
共通 環境にやさしい より健康的に	エコ通勤をすることで具体的にどの程度環境に良いのか数値を用いながら示すことで、エコ通勤の取り組みに納得感を感じられるようになるため
	公共交通や徒歩・自転車で通勤することが自家用車での通勤に比べてどれほど健康に良いかを伝え、一度エコ通勤に取り組んでみようと思っていただくため

◇参考例②を盛り込んだ事業所内啓発ポスター（イメージ）



3. 事業所内啓発ポスターの作成方法

ここでは、これまでお示してきた考え方を踏まえ、実際に事業所内啓発ポスターを作成する方法をご説明します。なお、以下の作業にあたっては「Microsoft PowerPoint」を使用します。

スライド1（下図）がカスタマイズ用スライド（各事業所で作業いただくスライド）となっております。各事業所にフィットするエコ通勤のメリットを示したパーツを、赤丸を付けた3か所にはめ込んでいただくことで、事業所内啓発ポスターを簡単に作成できます。



スライド2にはP.2～3でご紹介したカスタマイズ用の各パーツをお示ししています。こちらをカスタマイズ用スライド（スライド1）に貼り付けていただくことでポスターを作成できます。

各事業所の状況に当てはまるパーツを選択いただき、カスタマイズ用スライド（スライド1）に配置してください。なお、カスタマイズ用スライドにもともと配置している各パーツは配置例を示しているものですので、カスタマイズ用パーツをはめ込む際に適宜削除してください。

スライド②の各パーツを配置

○各事業所で選択いただくパーツ

- ◆プライベートの充実
 - エコ通勤でプライベートの充実

休日は、家族時間や読書に充てる。料理や洗濯、作業場について、そんなライフスタイルも、エコ通勤から実現。
- ◆交通事故リスクの低減
 - クルマの交通事故リスク

ドライバー一生で、**64%**の交通事故に巻き込まれる。エコ通勤でリスクを減らそう。
- ◆クルマ維持のコスト
 - クルマの年間維持費

1500円/年/台

 - 燃料費、保険料、税金、整備費、駐車場費、リース料
 10%削減でも節約できる。実はエコ通勤が1台の維持費を削減してくれる。あなたのエコ通勤、エコ通勤の効果がわかる。
- ◆地域の渋滞解消
 - 地域の渋滞解消

1台の渋滞に巻き込まれると、約10分程度の時間ロスが発生。エコ通勤で渋滞を解消しよう。
- ◆企業にとってもハッピー
 - エコ通勤で企業もハッピー

事業所が得たエコ通勤実施のメリット

 - 86%の従業員がエコ通勤を実施する
 - 65%の従業員がエコ通勤を実施する
 - 61%の従業員がエコ通勤を実施する
 - 12%の従業員がエコ通勤を実施する
 注：事業所にも、実はエコ通勤が1台の維持費を削減してくれる。あなたのエコ通勤、エコ通勤の効果がわかる。
- ◆エコ通勤で地元に貢献
 - エコ通勤で地元に貢献

地元を元気にしよう

 - 公共交通機関を元気にしよう
 - エコ通勤で地元に貢献
 注：事業所にも、実はエコ通勤が1台の維持費を削減してくれる。あなたのエコ通勤、エコ通勤の効果がわかる。

スライド 2/5 日本語 アクセシビリティ: 検討が必要です 50%

[illegible]

パーツの中身自体をカスタマイズいただくことも可能です。スライド3に内容が書かれていないパーツをご用意しておりますので、こちらをもとに内容を編集いただいてポスターに組み込んでいただいても構いません。



また、スライド4とスライド5にはそれぞれP.5・P.7でお示した参考例①・②のデータを保存しております。事業所にフィットするパーツを選定いただいた結果が参考例と一致する場合は、こちらをそのままご利用いただいても構いません。なお、こちらを利用いただく場合でも左下に貴事業所名を入力してください。

スライド 4/5

日本語

アクセシビリティ 検討が必要です

スライド 4/5

58%

事業所内啓発ポスターが完成しましたら、印刷したうえで従業員のみみなさまにご覧いただける場所にご掲示いただき、エコ通勤の推進にお役立てください。

なお、印刷はA2サイズ以上のサイズを推奨いたします。



エコ通勤優良事業所認証制度 【組織で作ろう】事業所内啓発ポスター作成マニュアル

2025年 ○月○日 初版 公開

発行：国土交通省 総合政策局 参事官（交通産業）室
公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団

制作：一般財団法人 計量計画研究所

国土交通省 総合政策局 参事官（交通産業）室
〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3 TEL：03-5253-8111

公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団
〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル10F TEL：03-5844-6268

